

令和8年度 全国博物館長会議

# 地域博物館についての 博物館登録制度

春日部市教育委員会社会教育部  
文化財課長兼郷土資料館長

實松 幸男

令和8年(2026)7月10日(金)  
於文部科学省 東館3階 講堂

# 1 館のプロフィール(1)



教育センターの外観と郷土資料館入り口

# 1 館のプロフィール(2) 概要

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 開 館   | 平成2年（1990）7月20日                     |
| 市町村合併 | 平成17年（2005）10月1日<br>春日部市・庄和町 → 春日部市 |
| 博物館登録 | 令和8年（2026）3月9日                      |

## 春日部市教育センター（複合施設）

視聴覚センター

教育相談センター

郷土資料館

教育委員会事務局（学校教育・社会教育）

→ 埼玉県鉄道高架建設事務所



## ◆ 各階の主な施設の面積内訳 (単位㎡)

|                 |       |         |
|-----------------|-------|---------|
| 4F              |       |         |
| 研 修 室 1         | ..... | 77.030  |
| 研 修 室 2         | ..... | 132.500 |
| 研 修 室 3         | ..... | 78.244  |
| 3F              |       |         |
| LLマイコン室         | ..... | 122.411 |
| 教 育 資 料 室       | ..... | 40.650  |
| 資 料 保 管 庫       | ..... | 57.773  |
| 視聴覚センター事務室      | ..... | 108.540 |
| 研 究 開 発 室       | ..... | 81.263  |
| 教 材 作 成 室 1     | ..... | 71.359  |
| ス タ ジ オ         | ..... | 68.513  |
| 2F              |       |         |
| 視 聴 覚 研 修 室     | ..... | 101.363 |
| 視 聴 覚 ホール       | ..... | 211.060 |
| ス デー ジ          | ..... | 64.500  |
| 会 議 室 1         | ..... | 45.000  |
| 会 議 室 2         | ..... | 50.000  |
| 教 材 作 成 室       | ..... | 62.560  |
| 資 料 保 管 庫       | ..... | 47.685  |
| 実 習 室           | ..... | 92.480  |
| 実 習 準 備 室       | ..... | 18.700  |
| 遊 戯 室           | ..... | 40.800  |
| 相 談 室 1         | ..... | 46.475  |
| 相 談 室 2         | ..... | 10.240  |
| 研 究 室           | ..... | 10.240  |
| 待 合 室           | ..... | 28.518  |
| 教育相談センター事務室     | ..... | 14.280  |
| 電 話 相 談 室       | ..... | 6.800   |
| マイギャラリー         | ..... | 123.362 |
| 1F              |       |         |
| 市 民 ホール         | ..... | 173.305 |
| 総 合 案 内         | ..... | 13.738  |
| 学 習 情 報 サロ ン    | ..... | 117.417 |
| 常 設 展 示 室       | ..... | 208.437 |
| 企 画 展 示 室       | ..... | 70.140  |
| 郷 土 資 料 館 事 務 室 | ..... | 37.019  |
| 教 育 委 員 会 事 務 室 | ..... | 561.251 |
| B1F             |       |         |
| 資 料 収 蔵 庫       | ..... | 149.241 |
| 特 別 収 蔵 庫       | ..... | 46.346  |

## ■ 建 物 概 要 ■

|               |                     |
|---------------|---------------------|
| 建物構造          | RC造一部SRC造 地下1階 地上4階 |
| 敷地面積          | .....4,379.36㎡      |
| 建築面積          | .....2,068.20㎡      |
| 延床面積          | .....4,990.97㎡      |
| ◇春日部市教育委員会事務局 |                     |
| 1 階           | .....561.524㎡       |
| ◇春日部市視聴覚センター  |                     |
| 1 階           | .....117.417㎡       |
| 2 階           | .....836.611㎡       |
| 3 階           | .....948.615㎡       |
| 4 階           | .....527.923㎡       |
|               | 2,430.566㎡          |

|                   |                |
|-------------------|----------------|
| ◇春日部市郷土資料館        |                |
| 地 階               | .....337.013㎡  |
| 1 階               | .....447.724㎡  |
|                   | 784.737㎡       |
| ◇春日部市教育相談センター     |                |
| 2 階               | .....329.210㎡  |
| 駐車場/駐輪場           | .....45台/95台   |
| 工 期               | 着工 昭和63年 6月25日 |
|                   | 竣工 平成元年 10月 6日 |
| 本体工事費(建築・設備・電気工事) | 1,435,000,000円 |
| 設 計               | 株式会社 創造社       |
| 施 工               | 三井建設株式会社       |

# 1 館のプロフィール(3) 設備



常設展示室

# 1 館のプロフィール(4) 設備

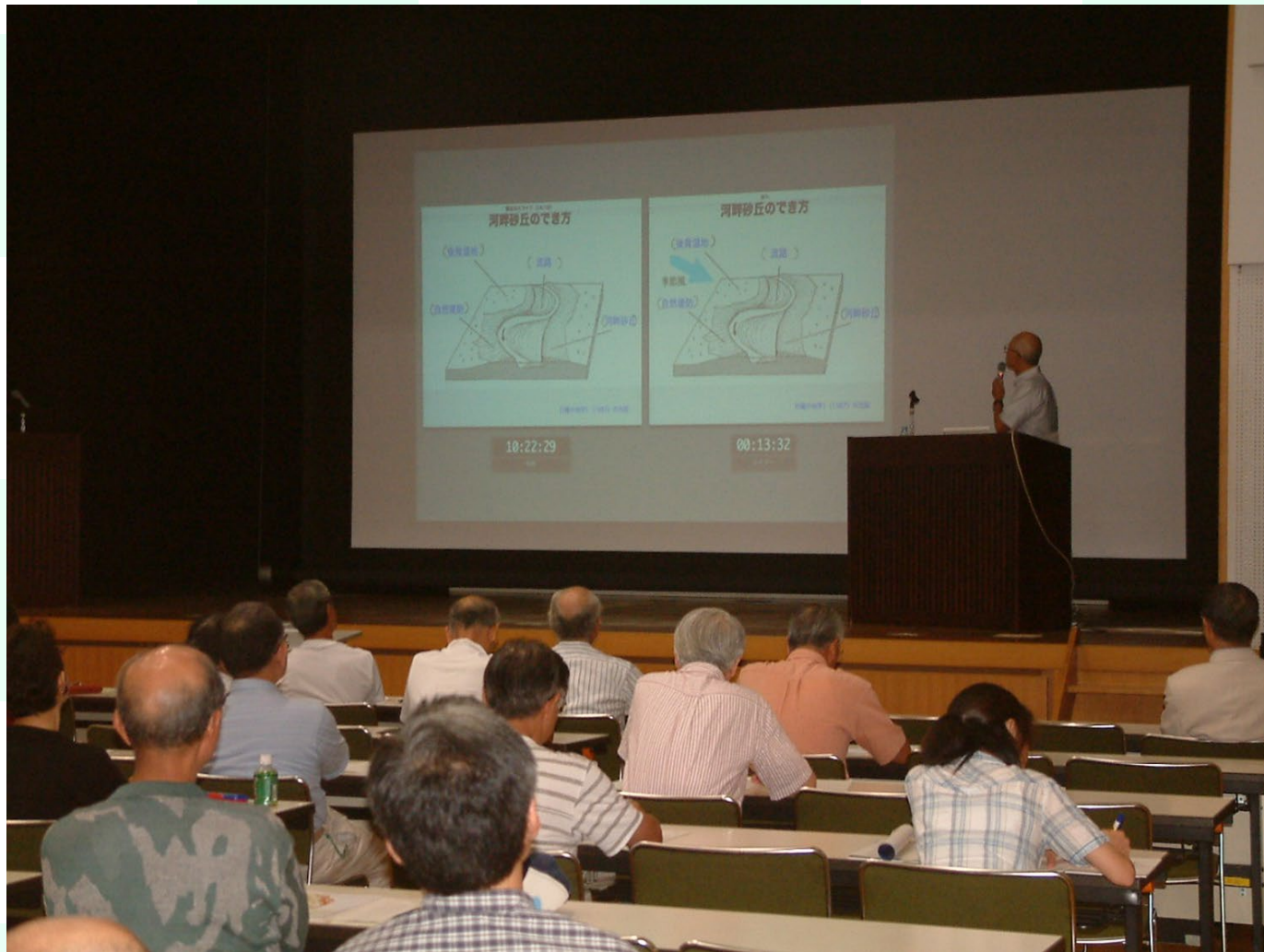


企画展示室

資料収蔵庫



# 1 館のプロフィール(5) 設備



**\* 所管外 視聴覚ホール**

# 1 館のプロフィール(6) 設備



**\* 所管外 研修室**

# 1 館のプロフィール(7) 設備(面積)

| 教育センターの敷地・建物 |                     |
|--------------|---------------------|
| 敷地面積         | 4,379m <sup>2</sup> |
| 建築面積         | 2,068m <sup>2</sup> |
| 延床面積         | 4,990m <sup>2</sup> |

| 1階 (約447m <sup>2</sup> ) | 地下 (約337m <sup>2</sup> )       |
|--------------------------|--------------------------------|
| 常設展示室 208m <sup>2</sup>  | 整理作業室 67m <sup>2</sup>         |
| 企画展示室 70m <sup>2</sup>   | 収蔵庫 150m <sup>2</sup>          |
| 事務室 37m <sup>2</sup>     | 特別収蔵庫 47m <sup>2</sup>         |
| 学芸研究室 16m <sup>2</sup>   |                                |
| 燻蒸室 20m <sup>2</sup>     | 計784m <sup>2</sup> (その他の空間を含む) |

# (参考) 昭和48年(1973)設置基準 による施設面積と用途別面積

|         | 都道府県・<br>政令指定都市       | 市町村                   |
|---------|-----------------------|-----------------------|
| 建物の延床面積 | 6, 000 m <sup>2</sup> | 2, 000 m <sup>2</sup> |
| 展示教育活動  | 2, 500 m <sup>2</sup> | 850 m <sup>2</sup>    |
| 保管・研究関係 | 2, 500 m <sup>2</sup> | 850 m <sup>2</sup>    |
| 管理・その他  | 1, 000 m <sup>2</sup> | 300 m <sup>2</sup>    |

# 1 館のプロフィール(8) 職員と学芸員

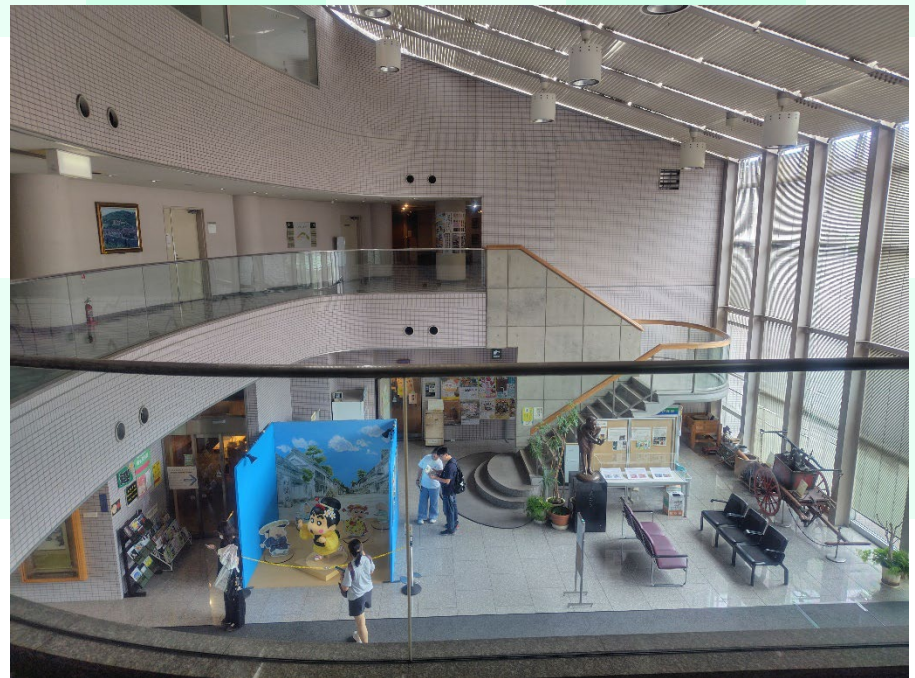
| 年 度    | 職員数<br>(含館長) | 学 芸 員 (分 野) |
|--------|--------------|-------------|
| 平成2年度  | 3            | 1(考古1)      |
| 平成3年度  | 4            | 2(考古1 歴史1)  |
| 平成9年度  | 3            | 1(歴史1)      |
| 平成23年度 | 4            | 2(歴史2)      |
| 令和元年度  | 4            | 3(考古1 歴史2)  |
| 令和7年度  | 5(常駐4)       | 4(考古2 歴史2*) |

# 1 館のプロフィール(9) 入館者数の推移

| 年 度    | 入館者数    | 邦人      | 海外      |
|--------|---------|---------|---------|
| 平成2年度  | 12,378人 |         |         |
| 平成12年度 | 10,197人 |         |         |
| 平成22年度 | 7,876人  |         |         |
| 令和2年度  | 3,125人  |         |         |
| 令和3年度  | 5,721人  |         |         |
| 令和4年度  | 7,799人  |         |         |
| 令和5年度  | 14,761人 | 9,652人  | 5,109人  |
| 令和6年度  | 28,096人 | 10,528人 | 17,568人 |
| 令和7年度  | 35,000人 | 10,872人 | 24,128人 |

# 1 館のプロフィール(10)

## 近年の観光協会・シティーセールスとの連携



英語の案内看板 \* 教育センター市民ホール  
(撮影スポット)

## 2 館の活動(1) 館の基本方針

- (1) 大宮台地と下総台地、中川低地を基盤として展開されてきた地域の風土や歴史を学ぶことのできる郷土資料館とする。
- (2) 春日部市の歴史の変遷や生活文化に関するあらゆる資料(歴史、民俗、考古、美術、建築、芸能等)を収集・保存し、調査・研究し、展示や体験学習等による教育普及を図るものとする。
- (3) 地域社会における生涯学習の場とするため、全市民が参加できるような、開かれた資料館とする。
- (4) 学校教育との関わりを重視し、児童・生徒の郷土の学習に貢献するものとする。
- (5) 近隣地域の関連施設とのネットワーク化を図り、広く郷土の文化遺産に関する情報センターとしての役割を果たす。

## 2 館の活動(2)

| 活 動         | 内 容                                                                          |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 展示・調査<br>研究 | 春季展示「中世板碑の世界」<br>夏季展示「麦わらの春日部」<br>小学校地域学習展「くらしのうつりかわり」<br>市の花 藤の企画展示／常設展示追加等 |
| 講座・イベン<br>ト | 記念講演会・歴史講座・展示解説講座9回／体験講<br>座5回／古文書講座・考古学講座等25回／出前講<br>座23回／体験イベント16回         |
| 博学連携        | 団体見学6回／観光施設見学対応10回／出張授<br>業(でばりい資料館)17回                                      |
| 保存・活用       | 資料寄贈・寄託23件／資料利用26件                                                           |

## 2 館の活動(3) 近年の動向(連携)



観光ボランティアとの連携

## 2 館の活動(4) 近年の動向(連携)



高齢者福祉分野との連携

## 2 館の活動(5) 近年の動向(ICT・デジタル化)

春日部市郷土資料館ホームページへようこそ！ | 春日部市郷土資料館

1/2 ページ

春日部市郷土資料館は平成2年7月に開館した春日部市の歴史と文化を紹介する施設です。

TEL 048-763-2455  
〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東3-2-15

利用案内

展示

講座・イベント

収蔵資料

春日部の歴史Q & A

学校の先生方へ

基本方針



新着情報

令和元年度イベントカレンダーを掲載しました。

[詳しく見る](#)

「かすかべの宝もの」もあんなにも眠っていませんか？～意外に身近な郷土資料！展の展示ガイドを掲載しました。

[収蔵品の紹介、更新しました。\(2017.12.12\)](#)

[「学校の先生方へ」のページを更新しました。](#)

[学校教材用の資料リストを増載しました。\(2017.8.17\)](#)

[かすかベデジタル写真館、更新しました。館蔵の古写真をご覧いただけます。\(2018.6.19\)](#)



そのほか、最新情報は文化財保護課・郷土資料館のブログ「ほごログ」で。

[「ペーパークラフト模型でめぐる粕壁宿」を新設しました。\(2016.4.1\)](#)

日光道中粕壁宿「歩いてみよう道しるべホームページ版解説」を新設しました

利用案内

|        |                                                                     |
|--------|---------------------------------------------------------------------|
| 所在地    | 春日部市粕壁東3-2-15(教育センター内1階)                                            |
| 休館日    | 毎週月曜日、祝祭日(月曜日が祝祭日と重なる場合は、火曜日も休館となります)。臨時休館日あり                       |
| 開館時間   | 午前9時から午後4時45分                                                       |
| 入館料    | 無料                                                                  |
| お問い合わせ | TEL 048-763-2455 FAX 048-763-2218<br><a href="#">郷土資料館(市ホームページ)</a> |

## ブログによる情報の発信

春日部市郷土資料館

ほごログ(文化財課ブログ)

←  
一覧へ

武里まちなか新聞に「ほごログ」が紹介されました

投稿日時: 06/02 [資料館](#) [榎本](#) カテゴリ: 郷土資料館

武里の町・地域の情報を発信する、フリーペーパー「武里まちなか新聞」創刊号に、「ほごログ」の記事が紹介されました。



## 2 館の活動(6) 近年の動向(ICT・デジタル化)

### 春日部市郷土資料館 収蔵資料データベース

シェアする ポスト

春日部市郷土資料館で所管する郷土資料等をご覧いただけます。

(注意)写真の転載(掲載、放映又は展示等)を行う場合は、手続きが必要です。

春日部市郷土資料館所蔵資料等利用許可申請書(PDFファイル56.7KB)に必要事項を記入の上、郷土資料館へ提出してください。

春日部市郷土資料館

〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東3-2-15

tel 048-763-2455 fax 048-763-2219

キーワード  ☒ 全ての語を含む ☐ いずれかの語を含む

分類 **すべて** ▼

資料名

時代区分 ▼

和暦

資料ID

☐ 画像有のみを表示

Q 検索 リセット

#### — おススメ資料

おススメ資料一覧



坊荒句北遺跡出土剥片



写真 春日部市立病院全景



面芝居 衣装



坊荒句遺跡出土スクレイパー・剥片 (接合資料)



馬場遺跡出土 細片



慈恩寺原北遺跡出土 細片



銘酒幸松看板



近衛騎兵軍服上下



坊荒句北遺跡出土剥片



写真 武里団地森林公園  
(現武里団地内公園)

春日部市郷土資料館

Powered By I.B.MUSEUM SaaS

[[ほごログ \(春日部市郷土資料館のブログ\)](#)]

# 収蔵資料データベースの公開

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(1)

#### 本館の活動の位置づけ・(自己)評価

- ・取り立てて特徴ある活動をしているわけではない。
- ・地域の博物館施設としての基本的な機能・役割りを意識しながら活動してきた。
- ・可能な限り、来館者や利用者の動向と要望に向き合って、活動してきた。

＊登録博物館ではないが、館の規模相応に、博物館の機能を果たし、新しい動向にも対応してきた。



何故、博物館「類似」施設なのか？

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(2)

#### 博物館法改正と登録基準の見直し

これまでの博物館法に定められていた登録基準は、専門的職員としての学芸員がいるか、博物館資料を持っているか、土地や建物があるか、博物館の開館日数が150日以上かどうかといった、外形的な要件のみを判断するものでした。

それらの要件は、博物館としての活動の在り方を問うものではなかったために、必ずしも博物館活動の質を保証したり、その向上を促すものではありませんでした。

新しい登録制度では、その審査基準として、資料を取り扱う体制や、学芸員を含む職員の配置、施設・設備について新しい基準を定め、外形的な要素にとどまらず、活動の実質的な要素についても確認していくこととなります。

また、この改正に伴い、登録審査に際して学識経験者から意見を聞く機会を設けたり、登録を受ける博物館の活動に関して専門的な知見からのアドバイスを受けられる仕組みとしました。

(文化庁 博物館総合サイト「法改正で変わる日本の博物館」—「博物館登録制度」—「登録審査基準の見直し」より)

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(3)

#### 登録博物館の審査基準

外形的評価から活動内容の評価へ、  
そして活動の質の保証と向上に寄与するものに

端的に言うと、

- ①開館時は面積と職員要件、活動の未熟さ(展示・教育普及偏重)で登録博物館になれなかったが、何とか**博物館の基本的機能**を果たし、**来館者・利用者動向に対応**した活動を継続して実施してきた。
- ②こうした活動の**継続と蓄積**が評価され、その活動の支援を受けることが可能となる制度となった。

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(4)

#### ①庁内理解の促進

→ 本市のような、著名な歴史・文化遺産を有しないような自治体では、館の存在と活動を認知してもらい、評価してもらう機会となる

例えば

- ・ 登録申請の市長決裁
- ・ 教育委員会への報告
- ・ 市議会常任委員会への報告

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(5)

#### ②文化財行政の充実

博物館に登録される

→ 市の総合振興計画や文化財保存活用地域計画に謳われている文化財行政と、それに関連する郷土資料館の事業に根拠を与える（追加する）ものとなる

※地域の文化財の保存と活用の促進に寄与  
文化財の保存・活用施設  
地域の歴史文化の拠点となる施設

# 春日部市総合振興計画 後期(2023年策定)

政策3-4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくる

施策3-4-2 郷土の歴史と文化遺産の保存と活用

取組(4) 郷土資料館の充実

◆博物館の**基本的機能**である、資料の展示、教育普及、収集・保存、調査・研究の充実、**ICTなどの活用を推進**し、地域の歴史的魅力を生かした**まちづくりに貢献**します。

◆常設展示の更新と充実、収集した資料の整理、公開、利用を促進し、市民の生涯学習や学校教育、観光、まちづくり、高齢者福祉との**連携を推進**します。

### 3 本館にとっての博物館登録の意味(6)

#### 春日部市文化財保存活用地域計画(2023年認定)

方針 1－3－7 郷土資料館の充実を図る

事業 3 3 郷土資料館の機能の拡充

令和4年度現在、郷土資料館は「博物館類似施設」であるが、**改正博物館法に基づき、博物館としての基本的機能を充実させ**、従来の社会教育・学校教育のほかに、観光・まちづくり・福祉など**多様な連携を図る**ため、施設や体制の拡充について検討する。

事業 3 4 郷土資料館常設展示の拡充・更新

事業 3 5 郷土資料館企画展示の開催

事業 3 6 郷土資料館デジタルミュージアムの促進

事業 3 7 郷土資料館各種講座・講演会の開催

事業 3 8 博物館実習の受入れ

事業 3 9 郷土資料館オリジナルグッズの開発

## 4 今後の展望(1)

### ①本館の課題と展望

#### 来館者感想

- ・見た目第一。展示スペースが狭い
- ・中身(内容)もきちんと見てくれる人も相当数いる

\* 今のところ、物理的なスペース拡張は叶いそうにない  
→ デジタル技術やICTを活用した展示法の充実  
多言語化

\* 奥行きと広がりを持たせた展示・活動の工夫  
→ 新しい技術や工夫で何とかしたい  
博物館登録により、財政的・技術的・マンパワー  
など各種支援を受けたい

## 4 今後の展望(2)

### ②博物館の設置及び運営上の望ましい基準の全部改正

- ・博物館法の精神や内容を具体化したもの

＊地域博物館としては、「地域」・「地域社会」の用語が頻繁に用いられていることに注目したい

| 新・旧→<br>↓ことば | 新基準<br>(2026) | 旧基準<br>(2011) |
|--------------|---------------|---------------|
| 郷土           | 1             | 0             |
| 地域           | 7             | (1)           |
| 地域住民         | 11            | 3             |

## 4 今後の展望(3)

### ②博物館の設置及び運営上の望ましい基準の全部改正

- ・ 地域社会・行政における博物館の設置意義・存在意義を意識したものと、さしあたりは理解。
- ・ 地域博物館にとっては、まさに、地域の歴史・文化事象や史資料を価値づけて、魅力を市民一般に伝えて、地域課題の解決に活かしていくか、後世に伝えていくか、という普遍的なミッション（使命）に通じるもの。
- ・ 行政や市民への説明、本館自らの活動の評価・反省に活かしていきたい。



Fin